

海野幹雄

Vol. 1 «From the Late Romantic to Modern Music»

ブリテン：無伴奏チェロ組曲全曲演奏会 全3回
第1回 ～後期ロマン派から近代音楽への軌跡～



© 内山政彦



ピアノ：海野春絵
Harue Unno:piano

© 篠原栄治

ヒンデミット Paul Hindemith

チェロとピアノのための3つの小品より カプリッチョ 作品 8-1
Capriccio -aus 3 Stücke für Violoncello und Klavier Op.8-1

ブリテン Benjamin Britten

無伴奏チェロ組曲 第1番 作品 72
Suite for cello No.1 Op.72

ピアソラ Astor Piazzolla

ル・グランタンゴ
Le Grand Tango

メシアン Olivier Messiaen

世の終わりのための四重奏曲より「イエスの永遠性への賛歌」
Louange à l'Éternité de Jésus -extrait- Quatuor pour la Fin du Temps

R. シュトラウス Richard Strauss

チェロ・ソナタ へ長調 作品 6
Sonate für Violloncello und Klavier F-dur Op.6

※曲目・演奏順は変更になることがあります。

2018年9月16日(日) 14:00開演(13:30開場) **HAKUJU HALL**

Sunday September 16, 2018, 14:00 at Hakuju Hall (東京メトロ千代田線「代々木公園駅」出口1・小田急線「代々木八幡駅」南口 徒歩5分)

全自由席 一般5,000円 学生2,500円

前売：Hakuju Hall オンラインチケット予約 <http://www.hakujuhall.jp/> 楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>
チケットぴあ 0570-02-9999 pia.jp/t (Pコード 116-034) CNプレイガイド www.cnplayguide.com 0570-08-9990

後援：公益社団法人 日本演奏連盟，一般財団法人 日本チェロ協会，一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ビティナ)
マネジメント・問合せ・予約：Shin-En 新演 03-3561-5012 www.shin-en.jp 協賛：Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所

Mikio Unno Cello Recital Britten: 3 Suites for cello

海野幹雄

Vol. 1 «From the Late Romantic to Modern Music»

毎年開催してきたリサイタルも今年で11回目を迎えます。今年からは、ベンジャミン・ブリテンの作品を軸に、毎回違ったテーマによるプログラムをお届けします。今回は、19世紀末から20世紀に活躍した5人の作曲家たちの作品を集めました。R.シュトラウス、ヒンデミット、メシアン、ブリテン、ピアソラ。同時代を生きたとはいえる彼らですが、今回取り上げる作品が書かれたのは1882～1982年と、100年にもわたります。響きの美しいHakuju Hallで、激動の時代に想いを馳せて頂けたらと思います。

—海野幹雄—



© 内山政彦

海野幹雄 Mikio Unno, Cello

バロック、古典、ロマン派から現代音楽までと非常に広いレパートリーを持ち、ソロ、アンサンブル、全国の各オーケストラへ首席奏者として客演、小学校等へのアウトリーチ活動、また編曲や指揮も行なうなど、幅広いジャンルで高い評価を得ているマルチなチェリスト。音楽一家に生まれ（父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト土田由紀子、祖父は元N響ヴァイオリニスト海野次郎、伯父は元札幌首席チェリスト土田英順）、14歳より母にチェロの手ほどきをうける。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を経て、桐朋学園ディプロマコース修了。倉田澄子、堤剛、木越洋、山崎伸子の各氏に師事。またドイツ・ベルリンへの短期留学中にルートヴィヒ・クヴァント氏に師事。これまでに東京フィル、新日本フィル、東京シティフィル、神奈川フィル、日本フィル、仙台フィル、大阪フィル、関西フィル、日本センチュリー、広島響、山形響、静岡響、千葉響など多くのオーケストラにゲスト首席奏者として参加している。これまで毎年東京文化会館や銀座王子ホールにて開催してきたソロリサイタルでは、ベートーヴェンの残した「チェロを含む二重奏曲」全曲演奏会、バッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会など意欲的な企画を次々と打ち出し、音楽の友誌等で「作品の本質に迫り、深層からの解答を得ようとするかの様に確信に満ちた演奏を貫く」「覇気と情熱と、そして冷静沈着な洞察力を兼ね備えたチェリスト」と評され、また2017年には仲間達による室内オーケストラと共に10回記念公演を成功させた。2009年より毎月横浜市イギリス館で開催しているサロンコンサート「Salon de violoncello」は90回を超え、益々好評を得ている。2015年には神奈川フィルとドヴォルザークのチェロ協奏曲を、2017年にはNIPPON SYMPHONYとベートーヴェンの三重協奏曲を共演し成功を収めた。（公財）ソニー音楽財団が企画する「Concert for KIDS」にも度々出演。映画「おくりびと」では12人のチェリストの一人としてサウンドトラックのレコーディングに参加した。ピアノ・トリオ海（Meer）や作曲家新垣隆とのデュオ・グループ「オリゴ」、チェンバー・ソロイストKANAGAWA、室内オーケストラARCUS（アルクス）など、多くのアンサンブル団体に所属。（一財）地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト。NPO法人「ハマのJACK」理事。アルバムに「海野幹雄 plays シューマン」がある。オフィシャルホームページ：<http://mikio-unno.com/>

海野春絵 Harue Unno, Piano

6才よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。高校、大学共に卒業演奏会に出演。その後同大学研究科にて研鑽を積む。第45回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第2位。ロゼ・ピアノコンクール第1位。第22回ピティナ・ピアノコンペティション特級の部グランプリ。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団と共演。桐朋在学中より様々な楽器の伴奏活動を始め、読賣新人演奏会、演連コンサート等各地の演奏会に多数出演。第20回日境文化協会フレッシュコンサートにて最優秀共演者賞受賞。また2005年より、横浜市内の小学校にてPTNA主催「クラスコンサート」に出演。夫・海野幹雄との共演も数多く、好評を得ている。これまでにピアノを竹内淑子、狩野美紀子、深沢亮子、上野久子の各氏に、室内楽を白石隆生、田中麗子の各氏に師事。NPO法人「ハマのJACK」メンバー、ピアノ・トリオ海（Meer）メンバー、桐朋学園大学弦楽器科嘱託演奏員。



HAKUJU HALL

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 榎白寿生科学研究所本社ビル7F
Tel. 03-5478-8867

電 車：代々木公園駅（千代田線）出口1、
代々木八幡駅（小田急線）南口より 徒歩5分
京王バス：「富ヶ谷」停留所下車徒歩1分
渋谷駅西口バスターミナルより10分
渋谷61（初台駅行）渋谷63（中野行）渋谷64（中野行）
渋谷66（阿佐ヶ谷行）渋谷69（笹塚循環）

Mikio Unno Cello Recital Britten: 3 Suites for cello